

=====  
地域循環共生圏登録団体メールマガジン Vol.21

[2021.2.5]

- =====  
(1) 「グリーンスローモビリティを活用した地域活性化の推進と脱炭素社会の実現に向けた情報連絡会」開催のご案内  
(2) 「ローカルSDGs 四国キックオフフォーラム」開催のご案内  
(3) 「2021年度エネルギー対策特別会計における補助・委託等事業（パンフレット）」のご紹介  
=====

- (1) 「グリーンスローモビリティを活用した地域活性化の推進と脱炭素社会の実現に向けた情報連絡会」開催のご案内

地域課題の1つである公共交通に着目し、地域が抱える様々な交通の課題解決と地域での低炭素型モビリティの普及を同時に進められる「グリーンスローモビリティ」の導入の推進に向けて、情報交換や課題の共有等を促進するための連絡会を開催します。  
地方公共団体の交通及び環境部署のご担当者や関連企業ご担当者の皆様のご参加をお待ちしております。

【日 時】 令和3年2月19日（金）13：30～15：30

【場 所】 オンライン

【プログラム（予定）】 ※講演順は変更の可能性有り

- 1) 開会挨拶
- 2) 地球温暖化対策の現状について（環境省）
- 3) グリーンスローモビリティの推進について（国土交通省）
- 4) 事例の紹介
  - ①島根県松江市：高齢化が進み、住民の移動手段が限定された高台の住宅団地における高齢者の移動手段の確保を目的として、社会福祉法人が市と連携し、交通事業者との役割分担を行い、グリーンスローモビリティを有償運行する事例をご紹介します。
  - ②島根県大田市：世界遺産・石見銀山遺跡内における多様な移動手段の確保および公共交通空白地におけるマイカーからの転換を目的に2つのエリアにおける定時定路線型運行を実施している、環境省 IoT 技術等を活用したグリーンスローモビリティの効果的導入実証事業での採択事例をご紹介します。
  - ③広島県福山市：狭・坂・古の港町「鞆の浦」において、地域住民や観光客の移動手段の確

保のために、自治体とタクシー事業者、バス事業者が連携して取り組む、全国初の緑ナンバーでのグリーンスローモビリティの運行事例をご紹介します。

④東京都豊島区：池袋エリアのまちづくり、ブランディングの推進を目的とし、大都市部の交通密集地におけるグリーンスローモビリティの運行経路の確保等に係る関係機関との協議事例を紹介。

5) 閉会挨拶

**【申し込み方法】**

下記申込フォームより必要事項を入力の上お申し込みください。

<https://www.mri.co.jp/gsm/>

※(株)シャノンの MARKETING PLATFORM へ移動します。

**【申込期日】** 令和3年2月19日（金）

**【情報連絡会の具体的内容に関するお問合せ】**

環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 地球温暖化対策事業室

担当：伏見、川村、駒

電話：03-5521-8355

E-mail：ERI\_FUSHIMI@env.go.jp、HANA\_KAWAMURA@env.go.jp、KAZUMA\_KOMA@env.go.jp

**【参加申込登録に関するお問い合わせ】**

株式会社三菱総合研究所 セミナー事務局

担当：成瀬、佐藤、野村

電話：03-6858-3514

E-mail：seminar520@ml.mri.co.jp

=====

**(2) 「ローカル SDGs 四国キックオフフォーラム」開催のご案内**

人口減少や高齢化、大規模自然災害の発生などといった四国が直面する地域課題を解決し、美しい自然環境や豊富で多様な農林水産資源、伝統的な文化など、四国ならではの地域資源を活用し、持続可能な地域づくりを進めていくために、この度、この取組を推進するプラットフォームとして「ローカル SDGs 四国（LS 四国）」を立ち上げます。

**【日 時】** 令和3年2月17日（水）13：00～16：15

**【場 所】** 香川県社会福祉総合センター コミュニティホール（香川県高松市番町 1-10-35）

および Zoom

【定員】会場 100 名/Zoom ウェビナー（要事前申込・先着順）

※新型コロナウイルスの影響によりオンラインのみの開催になる場合がございます。ご了承ください。

※国の緊急事態宣言または自治体から緊急事態宣言に準じた発令が発出されている地域にお住まいの方は、オンラインでの参加をお願いいたします。

【プログラム（予定）】

13：00 開会

13：10 挨拶 中井 徳太郎（環境省環境事務次官）

13：20 知事メッセージ

13：25 LS 四国について

1 設立宣言 村田 武（(株)愛媛地域総合研究所代表取締役、LS 四国共同代表）、酒向貴子（環境省中国四国地方環境事務所四国事務所長、LS 四国共同代表）

2 委員紹介

3 LS 四国の説明

13：50 基調講演「ローカル SDGs で実現する四国の持続可能な地域社会」

枝廣 淳子氏（大学院大学至善館教授/幸せ経済社会研究所所長）

14：30 休憩

14：40 分科会紹介

1 四国 ESD チーム

2 地域エネルギー

3 多文化共生型・四国の減災社会づくりネットワーク形成

15：00 先進事例紹介

15：45 意見交換 総括 上田 健二（環境省中国四国地方環境事務所長）

16：00 閉会挨拶 竹内 よし子（四国 EPO 統括、(特非)えひめグローバルネットワーク代表理事）

16：15 閉会

【申込方法】氏名、お住まい（都道府県、市町村）、ご所属、ご連絡先（電話、メール）、参加方法（会場または Zoom）を、メールでお申し込みください。

※オンライン出席を希望される方には前日までにアクセス先をお知らせしますので、連絡可能なメールアドレスを必ず明記ください。

ご連絡頂いたアドレスへ申し込み受付完了のお知らせを致します。お申し込み後、当方からの連絡が土日を除く 2 日以上ない場合は、申し込み到着確認の連絡をお願いいたします。

【申込締め切り】令和3年2月12日（金）

【問い合わせ・申込】 四国環境パートナーシップオフィス（四国 EPO）

TEL：087-816-2232 FAX：087-823-5675 メール：4epo@4epo.jp

下記 URL から詳細をご確認いただけます。

[http://chushikoku.env.go.jp/shikoku/to\\_2021/sdgs.html](http://chushikoku.env.go.jp/shikoku/to_2021/sdgs.html)

=====

(3)「2021年度エネルギー対策特別会計における補助・委託等事業（パンフレット）」のご紹介

2050年までのカーボンニュートラルの実現に向け、令和3年度エネルギー対策特別会計補助・委託等事業を活用し、エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制対策を強力に推進する事業の内容についてとりまとめたパンフレットが公開されました。

皆様が目指す地域循環共生圏の形に合った支援があるかもしれませんので、ぜひチェックしてみてください！

パンフレットには担当課も記載してございますので、ご相談もお気軽にいただければと思います。

ぜひご活用ください！

詳細は以下 URL からご確認いただけます。

[http://www.env.go.jp/earth/ondanka/biz\\_local.html](http://www.env.go.jp/earth/ondanka/biz_local.html)

=====

※このメールマガジンは、地域循環共生圏登録制度にご登録いただいた団体の皆様に登録制度事務局より送信しています。

※配信先の追加・変更・配信停止・その他本メルマガに関するお問い合わせは事務局までご連絡ください。

発行：地域循環共生圏登録制度事務局（touroku@chiikijunkan.jp）

=====